正しく表示されない場合は、ブラウザで表示させてください。

ICRC

赤十字国際委員会 ニュースレター

6月号 2023



『希望のかけ橋／The Bridge』グランプリ受賞！ ハリウッドへの切符を獲得！

アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」で上映した「The Bridge（邦題：希望のかけ橋）」が、グランプリの「ジョージ・ルーカスアワード」を獲得！世界120カ国から集まった5215作品の中から栄えあるトップの座を射止め、来年の米国アカデミー賞短編部門のノミネート候補に仲間入りします。



― あらすじ ―



過去９回の「戦争と生きる力プログラム supported by 赤十字」で、赤十字の活動そのものを描いた作品がラインナップに加わったのは今回が初！興奮冷めやらぬ中、アワードセレモニーの翌日に吉田和泉監督を駐日代表部にお招きして、お話を伺いました。

日本人の父とポーランド人の母を両親に持つ吉田監督の想い

グランプリ受賞作品の無料オンライン視聴を７月10日まで延長！

【目次】

紛争の現場から
・政情不安と震災で窮地に陥るアフガニスタンの人々
・子どもたちの安全のために
・2023年のウクライナでの活動規模や資金の使い道

世界のトレンド
・日本のテクノロジーを紛争地で活用
・人権とビジネス：紛争地で責任のある行動を

日本人に知ってもらいたい！
・ICRCミリアナ・スポリアリッチ総裁が来日時に語った「中立であることの意味」
・JICAとのコラボ：緊急時から復興まで切れ目ない支援に向けて

駐日代表部だより
・12年ぶりの日本人代表！

紛争の現場から



政情不安と震災で窮地に陥る
アフガニスタンの人々

数十年にもわたる紛争と経済的苦難が続くアフガニスタン。人々は日常生活のさまざまな側面で支援を必要としています。医療サービスや安全な飲料水、安定した電気供給へのアクセスが大きく制限されていることに加えて、仕事や労働の機会も失われ、明日を生きる希望を見出すのに必死です。

人口の55%が助けを必要としている現状



子どもたちの安全のために

４月から続く激しい戦闘でさまざまな影響を受けているスーダンの首都ハルツームに暮らす人々。ICRCは６月７日、同国の社会開発省からの要請を受けて、孤児院にいた子ども280人と70人のケアワーカーをより安全な南東部ワドメダニに退避させました。このオペレーションは、保健省ほか、すべての紛争当事者と対話を重ねたうえで、通行の安全を確保し、実現しました。

中立な仲介者であるからこその支援



2023年のウクライナでの
活動規模や資金の使い道

にも充てられています。日本の皆様の善意に心より感謝いたします。

今年一年間のウクライナでの活動計画はこちら

日本赤十字社「ウクライナ人道危機救援金」

世界のトレンド



日本のテクノロジーを紛争地で活用

紛争中も、紛争が終わった後も、長きにわたり市民の生活を危険にさらす地雷や不発弾。ウクライナでも、カホウカ水力発電所のダム決壊を受けて、多くの地雷が流され、地雷の位置特定が困難な状況です。こうした武器汚染の問題解決に向けて、早稲田大学とNECとタッグを組んでいます。

「具体的にどうするの？」 関係者が答えています



人権とビジネス：
紛争地で責任のある行動を

紛争地域など複雑な環境下において、民間企業によるビジネスの責任ある行動を促すため、実践ツールキット『複雑な環境下におけるセキュリティと人権の課題への取り組み』の邦訳版が発行されました！スイス・ジュネーブに拠点を置くセキュリティ・セクター・ガバナンス・センター（DCAF）とICRCは、2012年のパートナーシップ締結以降、複雑なセキュリティ環境下における企業活動のガバナンス強化に取り組んでいます。

駐日スイス大使公邸で発行記念イベントを開催！

日本人に知ってもらいたい！



ICRCミリアナ・スポリアリッチ総裁が来日時に語った
「中立であることの意味」

などについて語りました。

「私たちは、人道の側に立つのです」NHKとのインタビューはこちら

来月号では、訪日日程の忙しい合間を縫って駐日代表部で語ってくれた総裁としての抱負、そして今後のICRCのあるべき姿などについてご紹介します！



JICAとのコラボ：
緊急時から復興まで切れ目ない支援に向けて

JICAとICRCは６月９日、協力覚書（Memorandum of Cooperation：MOC）を締結し、紛争発生時の緊急支援から復興までのシームレスな支援体制の構築を目指します。

スポリアリッチ総裁も同コラボに期待！

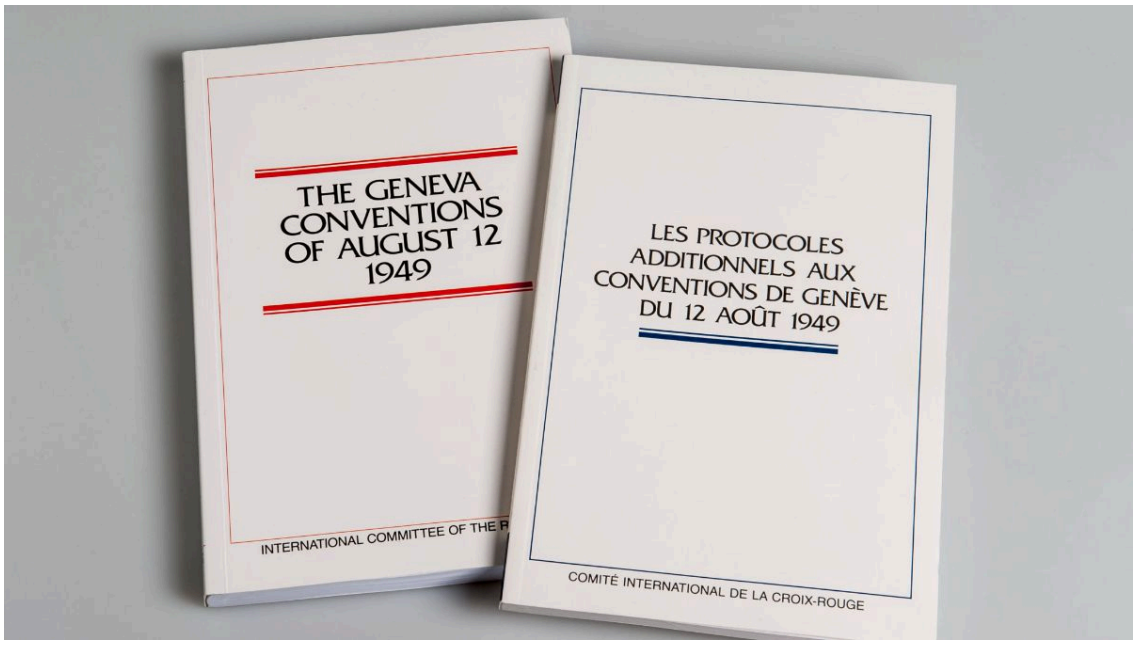
駐日代表部だより



12年ぶりの日本人代表！

６月１日、赤十字国際委員会（ICRC）の駐日代表に榛澤 祥子（はんざわ しょうこ）が着任しました。外務省や国連難民高等弁務官事務所、国境なき医師団など、人道支援の分野で豊富な経験を有し、12年ぶりの日本人代表の誕生です！

新駐日代表のご紹介



“国際人道法の守護者”の一端を担いませんか？
法律分野のインターン募集

ジュネーヴ諸条約から人道的使命を与えられ、国際人道法の守護者と言われるICRC。駐日代表部では、毎年開催している模擬裁判・ロールプレイ国内大会の準備・運営などを担っていただけるインターンを募集しています。

その他のニュースはこちら

© 2023 INTERNATIONAL COMMITTEE OF THE RED CROSS

配信停止をご希望の方は、お手数ですがこちらよりお手続きください。
ICRC駐日代表部のプライバシーポリシーはこちらでご確認できます。

INTUIT mailchimp